日本学生支援機構貸与奨学金（第一種・第二種）継続手続きについて

現在、日本学生支援機構貸与奨学金の第一種または第二種を受給中の方は、来年度（２０２１年４月以降）も継続して貸与を希望するか、または今年度（２０２１年３月まで）で辞退するかの意思表示を、インターネットより手続きをおこなう必要があります。今年度で辞退する場合もこの手続きが必要です。この手続きを怠ると、奨学金が"廃止"となります。 **※廃止になると、今後奨学金の貸与を希望しても受けることができません。**

◎奨学金継続願 〈インターネット(スカラネットパーソナル)入力〉◎

入力期間：

2020 年 12 月 15 日（火）～2021 年 1 月 15 日（金）23:59

※12 月 29 日～1 月 3 日の期間は、年末年始のため入力できません。

【入力方法】

①別紙の「奨学金継続願 入力準備用紙」に、1 年間の経済状況を記入する。

②スカラネット・パーソナル（スカラネット PS）にログインする。

（スカラネット PS URL：https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/login_open.do）

※初めて利用の方は上記 URL から登録が必要です（口座情報・奨学生番号入力必要）。

また、既に登録している方も、ログイン時に**奨学生番号**が必要となります。

③画面の指示に従い、「奨学金継続願 入力準備用紙」の内容を入力する。

※以下から P6 まで、入力に関わっての注意事項を記していますので、「奨学金継続願 入力準備用紙」の内容とあわせて、確認をしながら入力を進めてください。

【入力時の注意事項】

※ 継続を希望しない場合も、インターネットでの入力手続（辞退）が必要です。

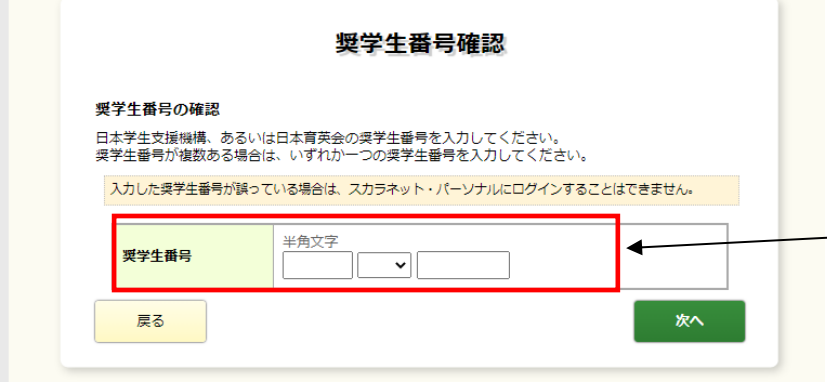
※ 第一種・第二種を併用受給されている方は、それぞれ入力が必要です。（2 回入力する必要あり）

※ 日本学生支援機構給付奨学金（新制度）との併給者で、調整のため第一種の貸与月額が 0 円となっている場合も継続手続きは必要です。

※ 主たる家計支持者の所得金額の入力が必要です。源泉徴収票や確定申告書（控）等を手元に準備して下さい。（これらの書類を大学や機構に提出する必要はありません）

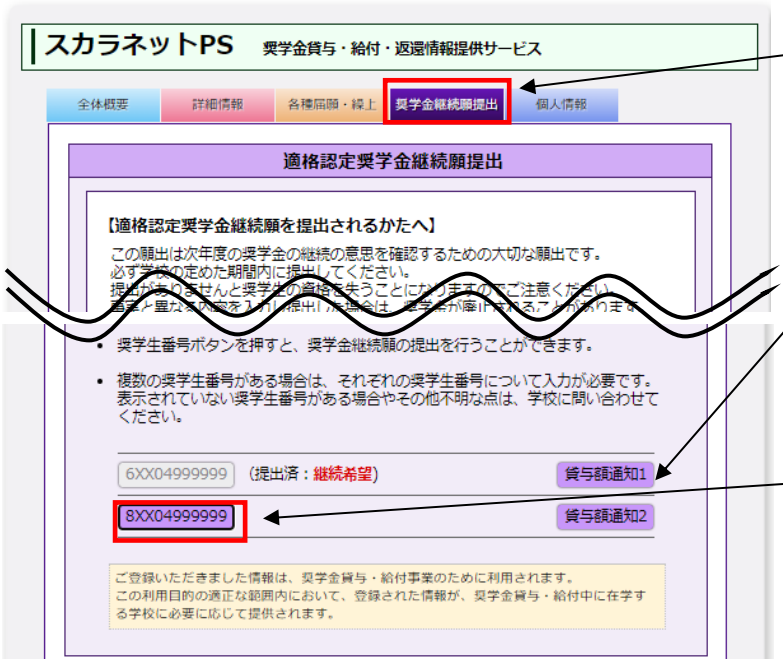
※ 継続の結果について個別の通知はありません。2021 年 4 月 21 日（水）の入金をもってご確認下さい。

1）スカラネット・パーソナルログイン時の画面



奨学生番号の入力が必要です。
併用貸与している方は、第 1 種、第 2 種どちらか一方の番号を入力してください。
※奨学生番号は奨学生証、返還誓約書の控え等で確認してください。

2）入力画面０／６　継続手続入力画面へのアクセス



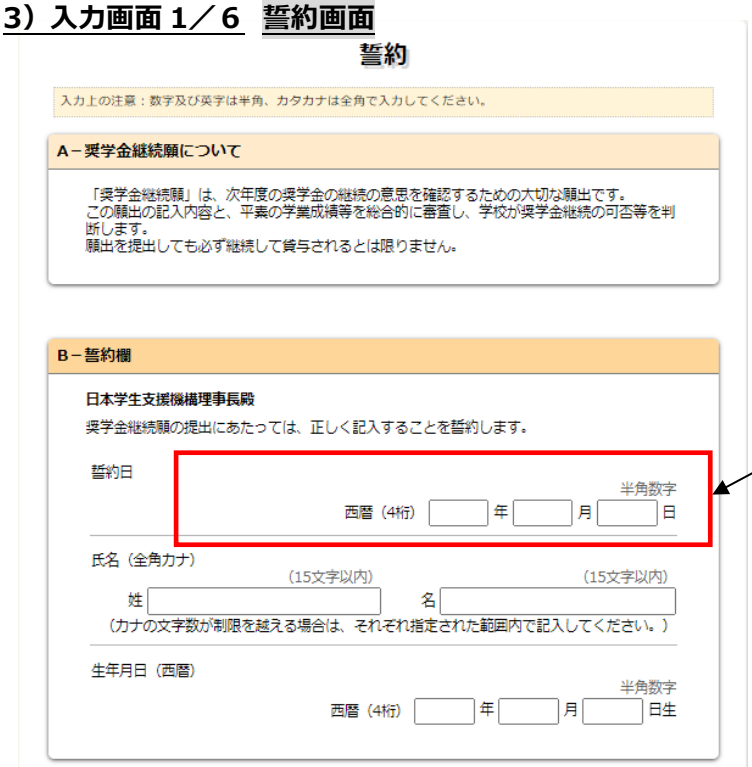
「奨学金継続願提出」をクリックしてください。

貸与額通知部分をクリックして「貸与額通知」を確認してください。

紫色の奨学生番号部分をクリックして、入力を進めて下さい。
入力が完了すれば、灰色になります。
※第一種・第二種を併用受給されている方はそれぞれ入力を行ってください。
どちらも灰色になれば、手続き完了となります。

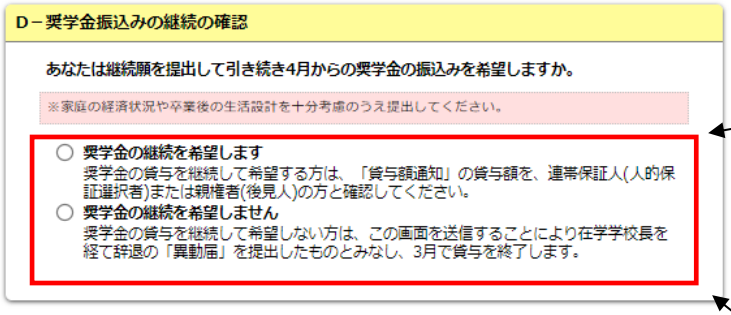
※給付奨学金を受給されている方は、給付の番号でも入力が必要です。

3）入力画面 1／６　誓約画面



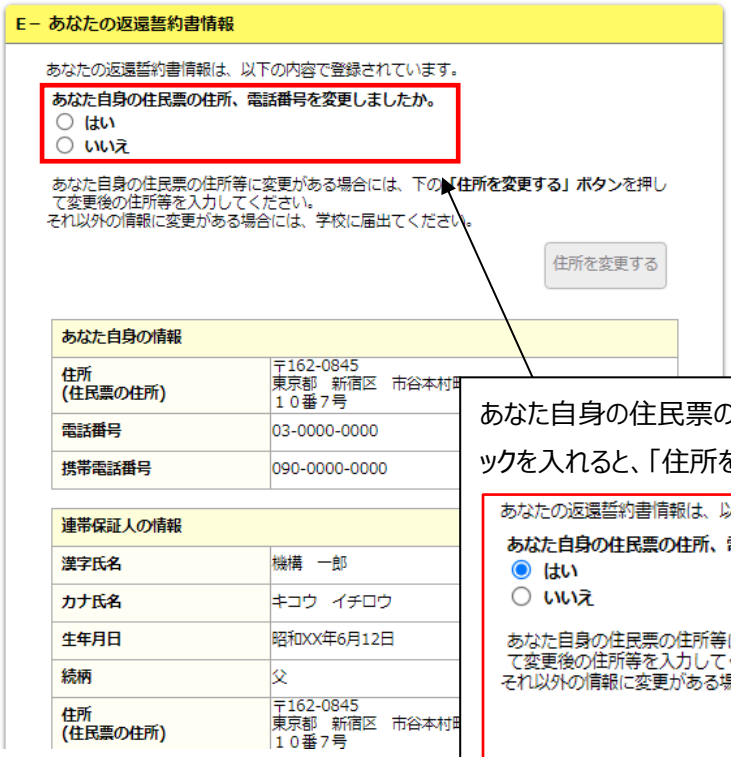
「誓約日」は、継続手続きの入力日です。

4）画面２／６　「C－あなたの個人情報」・「D－奨学金振込みの継続の確認」・「E－あなたの返還誓約書情報」

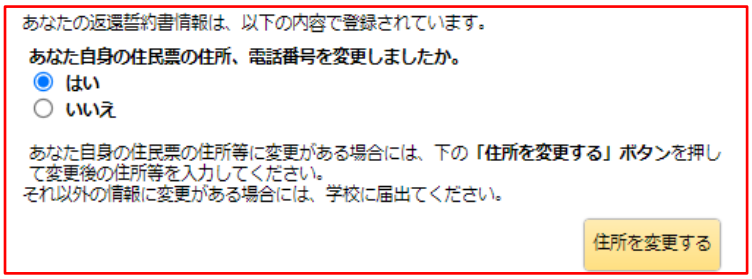


・奨学金の継続を希望します
2021 年 4 月以降も奨学金の受給を希望する場合に選択してください。

・奨学金の継続を希望しません
2021 年 3 月分までの振込みで奨学金の受給は終了となります。
※受給終了後は、返還手続きが必要です。４月以降、大学からの案内に従い、手続きを行って下さい。
※在学中は奨学金の返還を猶予することができます。詳細は返還手続きの案内とあわせてお知らせします。

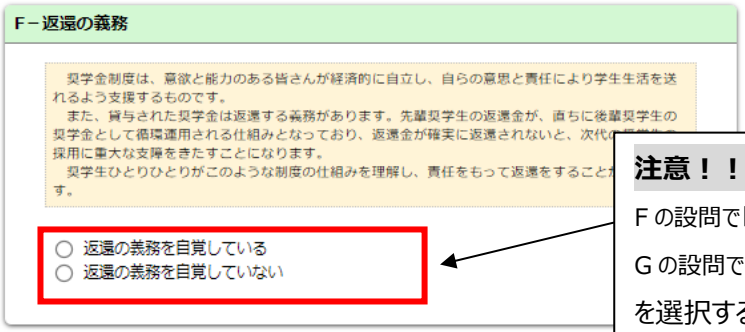


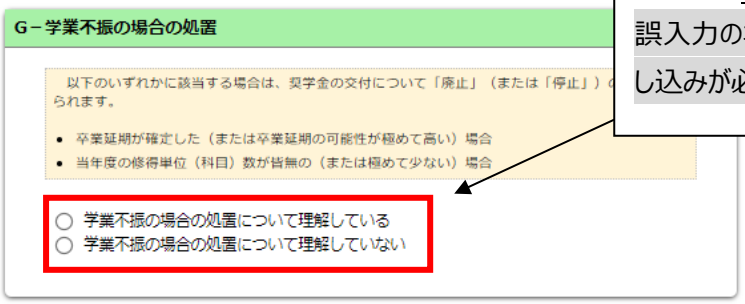
あなた自身の住民票の住所、電話番号を変更した場合、「はい」にチェックを入れると、「住所を変更する」ボタンが選択可能になります。



5）◇入力画面３／６　「Ｆ－返還の義務　」・「Ｇ－学業不振の場合の処置」

返還の義務

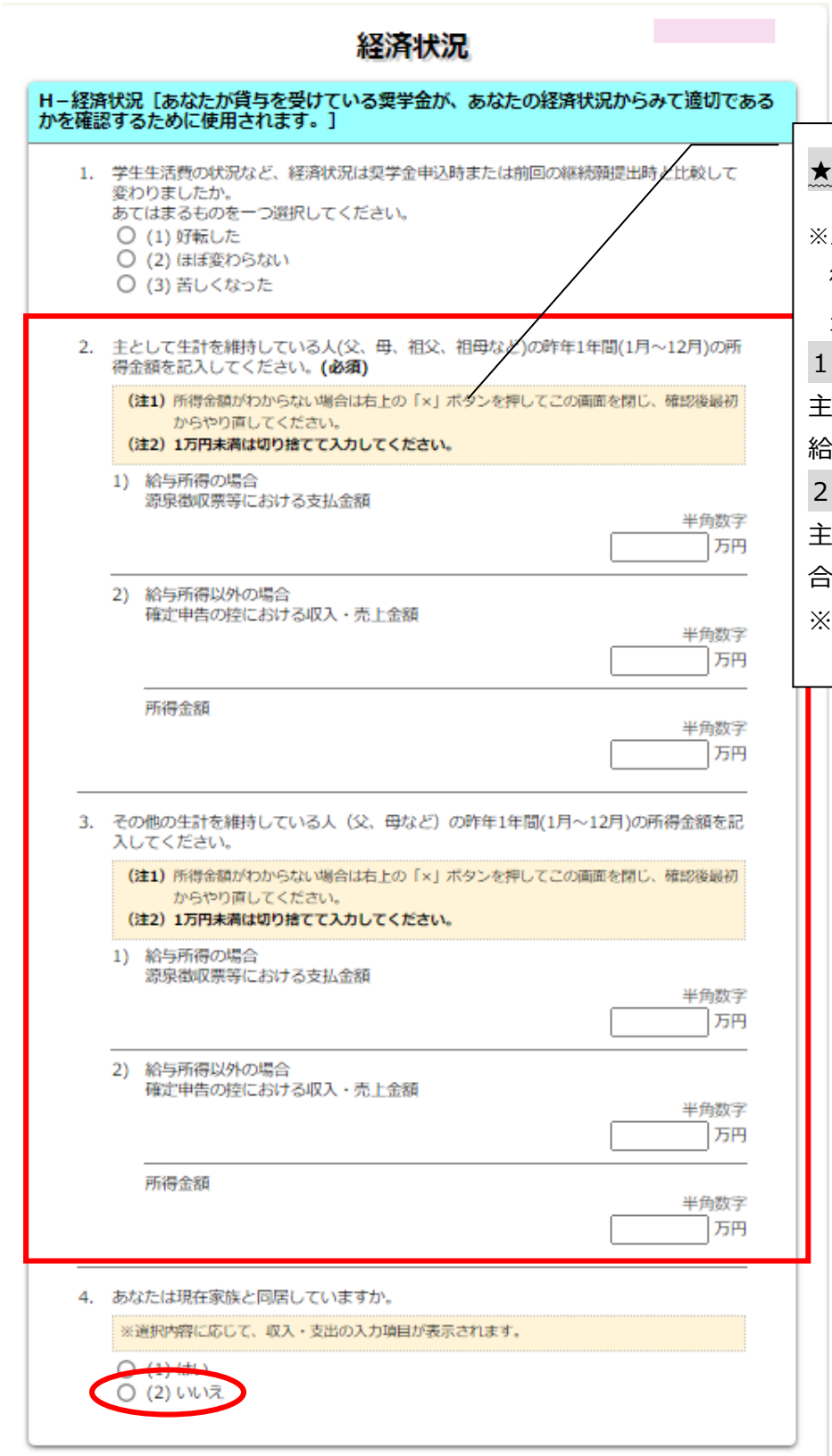




注意！！

F の設問で「返還の義務を自覚していない」、
G の設問で「学業不振の場合の処置について理解していない」
を選択すると、2021 年 3 月をもって、
奨学金が**廃止**となってしまいます。
誤入力の場合であっても、あらためて奨学金の新規申し込みが必要となりますので注意してください。

6）入力画面４／６ 「H－経済状況」



経済状況

H－経済状況［あなたが貸与を受けている奨学金が、あなたの経済状況からみて適切であるかを確認するために使用されます。］

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。
あてはまるものを一つ選択してください。
○ (1) 好転した
○ (2) ほぼ変わらない
○ (3) 苦しくなった

2. 主として生計を維持している人(父、母、祖父、祖母など)の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。**(必須)**

(注1) 所得金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 給与所得の場合
源泉徴収票等における支払金額
半角数字 万円

2) 給与所得以外の場合
確定申告の控における収入・売上金額
半角数字 万円

所得金額
半角数字 万円

3. その他の生計を維持している人（父、母など）の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。

(注1) 所得金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 給与所得の場合
源泉徴収票等における支払金額
半角数字 万円

2) 給与所得以外の場合
確定申告の控における収入・売上金額
半角数字 万円

所得金額
半角数字 万円

4. あなたは現在家族と同居していますか。
※選択内容に応じて、収入・支出の入力項目が表示されます。
○ (1) はい
○ (2) いいえ

★学部生のみ入力

※入力の際には、家計支持者の源泉徴収票や確定申告書の控え等を手元に準備し入力を行ってください。

１）「給与所得の場合」とは
主に会社員・公務員・団体職員で、給与を受けている場合を指します。

２）「給与所得以外の場合」とは
主に自営業や不動産収入等のある場合を指します。

※収入がない項目は、金額欄に「0」と入力してください。

注意

＊次頁の画面サンプルは、「いいえ」を選択した学部生の場合です。

（「はい」（家族と同居している）を選択した場合、次ページのサンプル画面にある「家賃」の回答項目がありません。）

※学生本人の経済状況「収入額と支出額の詳細」(年間)の入力項目には注意が必要です。

（収入や支出がない場合は空欄にせず、「０」と入力）

5. あなたの**前年度12月から今年度11月の収入**に関する金額を記入してください。**(必須)**

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 家庭からの給付
（家庭が支払った授業料・施設費などの学校納付金・家賃を含む）
半角数字 ＿＿ 万円

2) 日本学生支援機構の奨学金
※貸与額通知に記載されている振込額の合計が表示されています。
半角数字 80.00 万円

3) 日本学生支援機構以外の奨学金
半角数字 ＿＿ 万円

4) アルバイト等収入
半角数字 ＿＿ 万円

5) その他（貯蓄等を取崩した額や臨時収入等）
半角数字 ＿＿ 万円

収入合計（自動計算）
80.00 万円

6. あなたの**前年度12月から今年度11月の支出**に関する金額を記入してください。**(必須)**

(注1) 収入に関する金額がわからない場合は右上の「×」ボタンを押してこの画面を閉じ、確認後最初からやり直してください。
(注2) 1万円未満は切り捨てて入力してください。

1) 学費（授業料・施設費などの学校納付金等を含む）
半角数字 ＿＿ 万円

2) 修学費（教科書、図書費、文具購入費、課外活動費、通学費等を含む）
半角数字 ＿＿ 万円

3) 家賃（共益費等を含む。敷金・礼金等の特別支出を除く）
半角数字 ＿＿ 万円

4) 食費
半角数字 ＿＿ 万円

5) 光熱水料通信費（携帯電話等の通信費を含む）
半角数字 ＿＿ 万円

6) その他（医療費、娯楽・し好費等）
半角数字 ＿＿ 万円

7) 機関保証制度の保証料
※100円未満は切捨てて表示されています。
半角数字 0.00 万円

支出合計（自動計算）
0.00 万円

7. あなたの前年度12月から今年度11月の収入と支出の差額は、以下の金額になります。確認してください。
収入合計 - 支出合計
80.00 万円

8. あなたの経済状況を具体的に説明してください。

	学部・学科・専攻		1回生	2回生	3回生以上
衣笠	法		98	96	96
	産業社会	現代社会学科子ども社会専攻	122	120	120
		現代社会学科子ども社会専攻以外	115	114	114
	国際関係 ※学科による差はありません。		127	125	125
	文	地域研究学域	114	113	113
		人間研究学域教育人間学専攻、日本史研究学域考古学・文化遺産専攻	112	113	113
		上記以外	112	111	111
	映像		186	184	184
OIC	経営	経営学科	98	96	96
		国際経営学科	110	109	109
	政策科		117	115	115
	総合心理		121	119	119
	グローバル教養学部		230	230	—
BKC	経済	経済学科	101	100	100
	理工	数理科学科	151	149	149
		数理科学科以外	157	155	155
	食マネジメント		122	120	120
	情報理工		157	155	155
	生命科		160	158	158
	薬	薬学科	229	231	231
			（4回生：231、5回生：231）		
		創薬科学科	181	179	179
	スポーツ健康科		122	120	120

6）その他

使途不明の支出や、将来の学資支出を見込んだ蓄えなどは、支出「その他」に算入してください。
1 回生のみ入学金 20 万円を加算してください。

※「収入合計－支出合計＝０万円」となることが望ましい。

（支出超過となると、入力に誤りがあると判断され、警告文が表示されます。）

【要注意！】収入合計－支出合計の値が『**学部生３６万円以上・大学院生４５万円以上**』になると、指導の上、次年度の**月額を減額する措置**が必要となります！！

（現在の貸与月額の減額を希望しない方（減額が困難な方）は、学部生：０～３５万円、大学院生：０～４４万円の範囲内の値となるよう調整して入力してください。）

7）入力画面５／６ **「 Ｉ－学生生活の状況 」・「 Ｊ－学修の状況 」**

（注）記述欄は全角 200 文字以内で入力してください。入力がない場合や、半角文字を入力した場合は、エラーになります。

8）入力画面 6／6 **「 Ｋ－アンケート」** アンケートの各設問に答えて下さい。

9）奨学金継続願情報一覧画面 **奨学金継続願受付画面**



あなたの入力した内容が表示されます

すべての項目が間違いなく入力できているかを確認したうえで、内容に相違がなければ、送信ボタンを押す



10）◇奨学金継続提出完了画面



画面に表示される**「受付番号」**は、継続願を提出したことを証明する大切な番号です。

必ずメモをとった上で、「終了します」ボタンをおしてください。

受付番号を印刷する、画像保存する等、自身で管理してください。

■問い合わせ先■

【衣笠、朱雀キャンパス】　衣笠学生オフィス＜研心館 2F＞　Tel：075-465-8168

【びわこ・くさつキャンパス】　BKC 学生オフィス＜セントラルアーク 1F＞　Tel：077-561-2854

【大阪いばらきキャンパス】　OIC 学生オフィス＜AS 事務室内 1F＞　Tel：072-665-2135

※12/26（土）～1/5（火）の期間は、冬期休暇のため窓口を閉室しています。